

第2回千年未来塾

参加費
無料

藤田 浩之さんと語ろう！

「宇陀の未来を市民とともに考える」対話イベント

第1回 イベントの様子

第1回対話イベントを1月25日に実施しました。宇陀出身の藤田浩之さんと、「問いから始めるまちづくり」や「一步を踏み出す大切さ」を共有。世代を越えた市民が宇陀の魅力や課題、未来の可能性を語り合いました。



いま最も大事な問いは？



宇陀の強みをどう活かす？

挑戦が生まれる条件とは？

不便さは弱点？それとも資源？

第2回テーマやってみよう！が続くまちへ

挑戦が続く地域はなにが違うのか？

日時 2月28日(土)13:00~15:00 (受付12:30)

締切

会場 榛原総合センター 3階大ホール

2月24日(火)

対象 市民 定員 70名

申込フォーム

お申込み・お問い合わせ

政策推進部 政策推進課
☎ 0745-82-3910



千年未来塾とは

「千年未来塾」という名称は、初回開催にあたり藤田さんから提案されたものです。人口減少や地域社会の変化といった課題に向き合うには、短期的な成果だけでなく、世代を超えた長い時間軸で地域の未来を考え続ける視点が必要です。すぐに答えを出すのではなく、問いを共有し、対話を重ねながら次へつないでいく場をしたい、そうした思いが、この名前に込められています。

「千年未来塾」は、今後も複数回の対話を重ねながら、継続して市民の皆さまとともに宇陀の未来を考えていく場としていきます。

登壇者



藤田 浩之氏

宇陀市出身。米国オハイオ州で医療機器開発製造会社クオリティ・エレクトロダイナミクス(QualityElectrodynamics)を創業し、CEOを務める。キヤノンヘルスケアUSA会長兼務、在米国オハイオ州日本国名誉領事。

学術領域でも複数の大学で教授職を歴任。全米で最大規模のオハイオ州立大学前理事長。現在、沖縄科学技術大学院大学(OIST) 理事として、研究と産業をつなぐ役割も担っている。



David Janes氏 ※オンラインで登壇

国際文化会館 (IHJ) 北米担当副所長、国際日本文化会館米国友の会 (AFIHJ) の事務局長を兼務。

国際教育や、国際問題、慈善活動に従事。

主な経歴として、沖縄科学技術大学院大学 (OIST) の最高開発責任者、グローバル・シチズンズ・イニシアティブのエクゼクティブ・ディレクター、米日財団の助成金担当ディレクター兼理事長補佐等を歴任。

会場地図



宇陀市榑原総合センター

宇陀市榑原萩原2610-1

◆ 電車をご利用の方

近鉄大阪線榑原駅
下車徒歩8分

◆ お車をご利用の方

榑原総合センター駐車場を
ご利用ください。